

申 賢哲

知的基盤総合センター・特任助教（常勤）

【研究】

- ①韓国著作権法によるモバイルゲーム作品の保護—編集著作物としての保護を中心に、申賢哲、阪大法学、第70巻第2号、2020年7月、91頁～119頁
- ②韓国の不正競争防止法における一般条項の適用要件—2020年大法院判決を素材に—、申賢哲、阪大法学、第70巻第5号、2021年1月、229頁～260頁
- ③（寄稿）「日本、リーチサイトの規制及び違法ダウンロードに対する著作物保護の拡大」、申賢哲、C Story22号（韓国著作権保護院）、2020年6月、12頁～15頁（原文：韓国語）
- ④（報告）「韓国におけるパブリシティ権の保護と法改正の動き」2021年3月24日（水）開催「IPrism研究会」（オンライン開催）

【教育】

- ①春夏学期：「法の世界」（春夏学期2単位、全学教育推進機構）を担当した
- ②秋冬学期：「知的財産モラル」（秋冬学期2単位、全学教育推進機構）、「アジア知的財産法」（秋冬学期2単位、法学研究科博士前期課程・高等司法研究科共同開講）を担当した

【管理運営】

- ①「教務委員会」：教務資料作成や各種行事の運營業務等を行った。
- ②「大阪大学会館委員会」：雑誌の管理業務及び教育研究基盤整備業務等を行った。
- ③「広報委員会」：当センターや智適塾HPの管理及び学内外への情報発信業務等を行った。
- ④「研究企画委員会」：知的基盤総合センター主催の研究会の補助業務及び韓国の教育研究機関との国際共同研究に関する連携業務等を行った。
- ⑤「IPrismシステム委員会」や「情報管理委員会」：サーバやiPadの管理業務等を行った。

【社会貢献】

- ①韓国著作権保護院での「日本知的財産法専門家」登録・寄稿活動（2020年4月～現在）
- ②大阪大学と韓国釜山大学との大学間学術協定のコンタクトパーソン（2020年4月～6月）
- ③神戸学院大学（法学部、「知的財産法」）での非常勤講師（2020年度前期）。
- ④同志社大学（文化情報学部、「知的財産権」）での非常勤講師（2020年度前期）。